

ポスター発表

1. スポットテッドガーを用いた脳下垂体におけるホルモン産生細胞の進化の研究
藤森 千加 (東京大学 理学系研究科 生物科学)
2. サケ科魚類における凍結保存精子の運動性と精漿成分の関係
小亀 友也 (北海道大学大学院 水産科学研究院 育種生物学講座)
3. ゼブラフィッシュ未成熟卵子における高浸透圧傷害のメカニズム
枝重 圭祐 (高知大学 農林海洋科学部)
4. 過冷却状態下変動磁場印加による凍結保存法の開発
内藤 宗和 (愛知医科大学 医学部 解剖学講座)
5. ガラス化保存したラット膝島の蘇生率に及ぼすレスベラトロールの影響
山中 貴寛 (信州大学大学院 総合医理工学研究科)
6. ラット前核期胚の発達時期がガラス化保存後の発生に及ぼす影響
竹鶴 裕亮 (基礎生物学研究所 IBBP センター)
7. カルボキシル基導入ポリリジンおよび polyvinyl alcohol を用いた C57BL/6J マウス前核期胚のガラス化保存法の改良
伊藤 潤哉 (麻布大学 獣医学部)
8. ニホンザル iPS 細胞の作製と神経幹細胞への分化誘導
井藤 晴香 (京都大学 霊長類研究所 ゲノム細胞研究部門)
9. ニホンザル体外受精卵のガラス化保存と冷蔵保存について
外丸 祐介 (広島大学 自然科学研究支援開発センター)
10. ナミテントウの卵巣凍結保存法の確立
川口 はるか (基礎生物学研究所 進化発生研究部門)
11. ヌマエラビル *Ozobranchus jantseanus* の凍結耐性メカニズムに関する研究
北村 萌 (東京海洋大学 大学院海洋科学系 食品生産科学部門)
12. ヒメミカヅキモの長期保存技術の確立
今井 莉子
(日本女子大学 理学部 物質生物科学科 植物生理学研究室)
13. フタバネゼニゴケの凍結保存法の確立
無津呂 一輝 (立教大学 理学部 生命理学科)
14. アーバスキュラー菌根菌分離株の超低温保存技術の開発
大友 量
(国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター 土壌肥料研究領域)
15. サトイモの茎頂超低温保存法の確立
本橋 令子 (静岡大学大学院 総合科学技術研究科)
16. アリウム属遺伝資源の -80°C 保存法の開発
田中 大介 (国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 遺伝資源センター)
17. 木本植物の越冬性機構に関する基礎研究
-北海道で栽培される醸造用ブドウの越冬芽組織細胞の凍結挙動について-
堀内 玲子 (北海道大学大学院 農学院)
18. 絶滅危惧種オガサワラグワの凍結保存法の検討
遠藤 圭太 (国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター 遺伝資源部)
19. (一財)沖縄美ら島財団で開始した種子等の超低温保存事業について
赤井 賢成 (一般財団法人 沖縄美ら島財団 総合研究センター 植物研究室)
20. 理研 BRC における植物培養細胞に関連するリソース事業の紹介
小林 俊弘 (理研・BRC 実験植物開発室)
21. 大学連携 バイオバックアッププロジェクト
-国内の研究者・技術者が誰でも利用できる生物遺伝資源のバックアップ拠点形成-
成瀬 清 (基礎生物学研究所 IBBP センター)